



2023年12月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月14日

上場会社名 大和冷機工業株式会社
コード番号 6459 URL <https://www.drk.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 敦史
問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 寺西 崇
定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 2024年3月29日
有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6767-8171

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の業績(2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	45,969	4.6	8,137	16.5	7,989	16.3	5,537	24.5
2022年12月期	43,942	0.1	6,985	11.5	6,866	12.1	4,446	23.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	112.17		8.9	9.0	17.7
2022年12月期	87.90		6.8	8.1	15.9

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 百万円 2022年12月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	92,203	64,278	69.7	1,302.13
2022年12月期	86,071	60,196	69.9	1,219.43

(参考) 自己資本 2023年12月期 64,278百万円 2022年12月期 60,196百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	8,891	1,217	1,475	59,866
2022年12月期	4,293	1,141	3,386	53,667

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期		15.00		15.00	30.00	1,506	34.1	2.3
2023年12月期		15.00		15.00	30.00	1,480	26.7	2.3
2024年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00		26.3	

3. 2024年12月期の業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,100	1.9	4,130	1.8	4,060	1.8	2,740	1.6	55.51
通期	46,800	1.8	8,300	2.0	8,140	1.9	5,640	1.9	114.25

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期	51,717,215 株	2022年12月期	51,717,215 株
期末自己株式数	2023年12月期	2,353,107 株	2022年12月期	2,352,591 株
期中平均株式数	2023年12月期	49,364,345 株	2022年12月期	50,582,232 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」を参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 役員の変動	16
(2) その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和にともない、個人消費の持ち直しや、企業収益が改善するなか、各種政策の効果もあって、景気は緩やかに回復してまいりました。

海外経済では、景気の持ち直しが続いています。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や紛争の長期化、拡大の懸念が高まるなど、海外景気の下振れが、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社の主要取引業種の外食産業においては、インバウンド等の効果により全体として外食需要は回復の動きがみられました。一方で、原材料価格の高騰、人件費の上昇により依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社の主力商材である業務用冷蔵庫の販売も回復してきました。また、コロナ禍において衛生面の管理支援機器、非接触対応の業冷库や、HACCP（ハサップ）対応のIoT搭載機器など、新たな需要の取り込みを行ってきたことで、より幅広く店舗運営サポートを強化してまいりました。さらに、2023年10月には組立式ビッグイン冷蔵・冷凍ショーケースでグッドデザイン賞を受賞し、製品力の高さをPRすることで販売拡大に繋げてまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高45,969百万円（前年比4.6%増）、営業利益8,137百万円（前年比16.5%増）、経常利益7,989百万円（前年比16.3%増）、当期純利益5,537百万円（前年比24.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

総資産は、前事業年度末と比べて6,132百万円増加の92,203百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加6,198百万円、商品及び製品の増加1,025百万円、繰延税金資産の減少1,033百万円であります。

（負債）

負債は、前事業年度末と比べて2,050百万円増加の27,924百万円となりました。

この主な要因は、未払法人税等の増加1,340百万円、未払金の増加321百万円であります。

（純資産）

純資産は、前事業年度末と比べて4,081百万円増加の64,278百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金の増加4,056百万円であります。

これらの結果、自己資本比率は69.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前事業年度末と比べて6,198百万円増加の59,866百万円となりました。

これは、投資活動及び財務活動による支出を、営業活動による収入が上回ったためであります。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動によって得た資金は、8,891百万円（前年同期に得た資金は4,293百万円）となりました。

この主な要因は、税引前当期純利益7,989百万円、売上債権の減額496百万円が、棚卸資産の増額1,148百万円などを上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動によって支出した資金は、1,217百万円（前年同期に支出した金額は1,141百万円）となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出1,167百万円、定期預金の預入による支出200百万円が、定期預金の払戻による収入200百万円等を上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動によって支出した資金は、1,475百万円（前年同期に支出した資金は3,386百万円）となりました。

この主な要因は、配当金の支払額1,475百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期
自己資本比率 (%)	84.4	69.9	69.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	78.1	64.6	80.8

各指標は以下の算式により算出しております。

- ・「自己資本比率」＝自己資本／総資産
- ・「時価ベースの自己資本比率」＝株式時価総額／総資産
 {株式時価総額＝事業年度末日の時価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）}

(4) 今後の見通し

今後の当社の活動につきましては、外食産業における「省力化、省人化」「食品ロス対策」「物流のコスト高」等の店舗の負担軽減ニーズにこたえる総合サポート力を高め、市場の変化に応じた店づくりを支えてまいります。

現時点における2024年12月期の業績予想は、次のとおりであります。

業績見通し	売上高	46,800百万円（前期比1.8%増）
	営業利益	8,300百万円（前期比2.0%増）
	経常利益	8,140百万円（前期比1.9%増）
	当期純利益	5,640百万円（前期比1.9%増）

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、財務状況、キャッシュフローなどを勘案のうえ、剰余金の処分により中間配当と期末配当の年2回配当することを基本方針としております。

上記の方針を前提とし、当事業年度の業績を勘案した結果、業績が当初予想を上回る見込みであることから、当期の期末配当につきましては、1株につき15円とさせていただきます。

これにより中間配当金（1株につき15円）を含めました当期の年間配当金は、1株につき30円となります。

次期の配当につきましては、上記利益配分に関する基本方針により、1株につき中間・期末とも15円、年間30円とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,867,822	60,066,688
受取手形	1,339,050	1,135,903
売掛金	3,063,216	2,769,410
商品及び製品	1,519,989	2,545,567
仕掛品	444,206	405,243
原材料及び貯蔵品	830,721	983,330
点検修理用部品	197,258	206,212
前払費用	242,324	247,105
その他	651,474	177,626
貸倒引当金	△901	△802
流動資産合計	62,155,162	68,536,287
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,534,992	10,609,485
減価償却累計額	△7,284,278	△7,458,467
建物(純額)	3,250,713	3,151,018
構築物	822,129	823,309
減価償却累計額	△711,031	△728,755
構築物(純額)	111,098	94,554
機械及び装置	6,516,422	6,812,207
減価償却累計額	△5,686,865	△5,907,422
機械及び装置(純額)	829,557	904,785
車両運搬具	73,225	74,895
減価償却累計額	△69,369	△71,495
車両運搬具(純額)	3,856	3,400
工具、器具及び備品	3,570,180	3,960,946
減価償却累計額	△3,416,405	△3,546,623
工具、器具及び備品(純額)	153,775	414,323
土地	5,926,210	5,982,007
建設仮勘定	215,986	643,600
有形固定資産合計	10,491,198	11,193,691
無形固定資産		
ソフトウェア	118,625	152,214
電話加入権	8,726	8,726
無形固定資産合計	127,352	160,941

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	447,335	483,143
破産更生債権等	61,250	58,911
長期前払費用	63,423	67,492
繰延税金資産	3,528,259	2,494,301
敷金及び保証金	255,945	265,580
長期預金	9,000,000	9,000,000
その他	4,521	4,511
貸倒引当金	△63,047	△61,308
投資その他の資産合計	13,297,687	12,312,632
固定資産合計	23,916,238	23,667,264
資産合計	86,071,401	92,203,552
負債の部		
流動負債		
支払手形	3,281,914	3,204,027
買掛金	3,018,725	2,893,127
未払金	1,052,686	1,374,660
未払費用	26,264	29,272
未払法人税等	-	1,340,598
預り金	658,469	540,636
契約負債	17,008,688	17,077,448
賞与引当金	174,166	192,422
役員賞与引当金	29,950	30,450
製品保証引当金	163,422	199,926
その他	47,883	625,019
流動負債合計	25,462,172	27,507,589
固定負債		
退職給付引当金	6,416	4,833
役員退職慰労引当金	394,023	404,431
その他	12,049	8,062
固定負債合計	412,489	417,326
負債合計	25,874,662	27,924,916

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金		
資本準備金	9,867,880	9,867,880
資本剰余金合計	9,867,880	9,867,880
利益剰余金		
利益準備金	578,170	578,170
その他利益剰余金		
別途積立金	14,170,382	14,170,382
繰越利益剰余金	28,033,807	32,089,911
利益剰余金合計	42,782,360	46,838,464
自己株式	△2,437,233	△2,437,929
株主資本合計	60,120,046	64,175,454
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,691	103,181
評価・換算差額等合計	76,691	103,181
純資産合計	60,196,738	64,278,636
負債純資産合計	86,071,401	92,203,552

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高		
製品売上高	22,697,400	24,816,591
商品売上高	11,706,487	11,318,492
点検修理売上高	9,355,756	9,675,062
その他の売上高	183,212	159,097
売上高合計	43,942,856	45,969,244
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	1,059,293	1,428,291
当期製品製造原価	10,502,154	11,390,209
合計	11,561,448	12,818,501
他勘定振替高	2,517	4,433
製品期末棚卸高	1,428,291	2,498,925
製品売上原価	10,130,639	10,315,142
商品売上原価		
商品期首棚卸高	35,750	91,697
当期商品仕入高	6,751,031	6,626,536
合計	6,786,781	6,718,234
商品期末棚卸高	91,697	46,642
商品売上原価	6,695,083	6,671,592
点検修理売上原価	2,611,780	2,767,029
その他の原価	54,584	81,375
売上原価合計	19,492,087	19,835,139
売上総利益	24,450,768	26,134,105
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	119,357	118,492
運送費及び保管費	2,107,009	2,134,086
製品保証費	183,885	273,604
製品保証引当金繰入額	163,422	199,926
報酬及び給料手当	8,462,424	8,710,666
賞与引当金繰入額	134,502	147,879
役員賞与引当金繰入額	29,950	30,450
役員退職慰労引当金繰入額	25,870	21,777
福利厚生費	1,450,941	1,490,614
旅費及び通信費	953,071	1,007,497
消耗品費	213,375	208,248
賃借料	907,230	942,757
車両費	373,463	346,354
減価償却費	245,814	243,018
その他	2,095,030	2,121,097
販売費及び一般管理費合計	17,465,348	17,996,470
営業利益	6,985,420	8,137,635

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業外収益		
受取利息	13,980	15,040
有価証券利息	189	-
受取配当金	13,875	14,249
受取補償金	47,725	42,649
スクラップ売却益	28,759	26,226
不動産賃貸料	17,968	18,018
雑収入	27,670	32,056
営業外収益合計	150,170	148,240
営業外費用		
支払補償費	28,800	32,636
スクラップ処分費	218,491	244,084
雑損失	21,409	19,652
営業外費用合計	268,701	296,372
経常利益	6,866,889	7,989,503
特別利益		
固定資産売却益	558	-
特別利益合計	558	-
特別損失		
固定資産除却損	304	84
特別損失合計	304	84
税引前当期純利益	6,867,144	7,989,419
法人税、住民税及び事業税	488,196	1,430,103
法人税等調整額	1,932,798	1,022,278
法人税等合計	2,420,995	2,452,381
当期純利益	4,446,148	5,537,038

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)			当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		
		金額 (千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
I 材料費			8,346,708	78.3		8,966,751	79.0
II 労務費			1,508,423	14.2		1,489,441	13.1
III 経費							
1 外注加工費		33,121			96,370		
2 水道光熱費		2,355			2,745		
3 減価償却費		378,844			386,357		
4 その他		385,461	799,783	7.5	409,582	895,054	7.9
当期総製造費用			10,654,914	100.0		11,351,247	100.0
仕掛品期首棚卸高			291,446			444,206	
合計			10,946,361			11,795,453	
仕掛品期末棚卸高			444,206			405,243	
当期製品製造原価			10,502,154			11,390,209	

(脚注)

原価計算方法

実際原価による総合原価計算を採用しております。

点検修理売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)			当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		
		金額 (千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
I 材料費			543,093	20.8		578,275	20.9
II 労務費			1,379,273	52.8		1,432,051	51.8
III 経費							
1 業務委託費		504,473			557,383		
2 賃借料		42,621			46,104		
3 消耗品費		128,027			139,898		
4 その他		14,291	689,414	26.4	13,315	756,701	27.3
当期点検修理売上原価			2,611,780	100.0		2,767,029	100.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,907,039	9,867,880	578,170	14,170,382	35,800,793	△578,678	69,745,587
会計方針の変更による累積的影響額					△10,681,693		△10,681,693
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,907,039	9,867,880	578,170	14,170,382	25,119,099	△578,678	59,063,893
当期変動額							
剰余金の配当					△1,531,440		△1,531,440
当期純利益					4,446,148		4,446,148
自己株式の取得						△1,858,554	△1,858,554
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	2,914,707	△1,858,554	1,056,153
当期末残高	9,907,039	9,867,880	578,170	14,170,382	28,033,807	△2,437,233	60,120,046

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	44,009	69,789,596
会計方針の変更による累積的影響額		△10,681,693
会計方針の変更を反映した当期首残高	44,009	59,107,903
当期変動額		
剰余金の配当		△1,531,440
当期純利益		4,446,148
自己株式の取得		△1,858,554
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	32,682	32,682
当期変動額合計	32,682	1,088,835
当期末残高	76,691	60,196,738

当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,907,039	9,867,880	578,170	14,170,382	28,033,807	△2,437,233	60,120,046
会計方針の変更による累積的影響額					-		-
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,907,039	9,867,880	578,170	14,170,382	28,033,807	△2,437,233	60,120,046
当期変動額							
剰余金の配当					△1,480,934		△1,480,934
当期純利益					5,537,038		5,537,038
自己株式の取得						△696	△696
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計					4,056,103	△696	4,055,407
当期末残高	9,907,039	9,867,880	578,170	14,170,382	32,089,911	△2,437,929	64,175,454

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	76,691	60,196,738
会計方針の変更による累積的影響額		-
会計方針の変更を反映した当期首残高	76,691	60,196,738
当期変動額		
剰余金の配当		△1,480,934
当期純利益		5,537,038
自己株式の取得		△696
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	26,489	26,489
当期変動額合計	26,489	4,081,897
当期末残高	103,181	64,278,636

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	6,867,144	7,989,419
減価償却費	690,555	692,159
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,450	△1,838
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,472	18,255
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△800	500
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△45,447	36,504
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,000	△1,583
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△984,333	10,407
受取利息及び受取配当金	△28,045	△29,289
有形固定資産売却損益 (△は益)	△558	-
有形固定資産除却損	304	84
売上債権の増減額 (△は増加)	870,329	496,702
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△692,388	△1,148,178
仕入債務の増減額 (△は減少)	480,348	△203,485
その他	△782,914	782,019
小計	6,370,214	8,641,675
利息及び配当金の受取額	29,164	29,299
法人税等の支払額	△2,105,975	△246,396
法人税等の還付額	-	467,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,293,403	8,891,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,700,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	1,200,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△559,132	△1,167,887
有形固定資産の売却による収入	559	-
無形固定資産の取得による支出	△41,642	△15,733
投資有価証券の取得による支出	△121,298	-
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,872	2,361
その他	△22,892	△35,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141,534	△1,217,156
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,858,554	△696
配当金の支払額	△1,528,142	△1,475,219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,386,697	△1,475,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	64	130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△234,763	6,198,866
現金及び現金同等物の期首残高	53,902,585	53,667,822
現金及び現金同等物の期末残高	53,667,822	59,866,688

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過期的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。この変更による財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

関連会社がないため、持分法の適用はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、冷凍冷蔵冷熱機器に係る事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高

品目		前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	9,325,524	21.2
	店舗用縦型ショーケース	5,111,002	11.6
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	2,569,629	5.9
	製氷機	2,185,435	5.0
	その他	3,505,808	8.0
	小計	22,697,400	51.7
商品	店舗設備機器	6,848,194	15.6
	厨房設備機器	4,499,449	10.2
	店舗設備工事	358,842	0.8
	小計	11,706,487	26.6
点検・修理		9,355,756	21.3
その他		183,212	0.4
合計		43,942,856	100.0

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高

品目		当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	10,489,050	22.8
	店舗用縦型ショーケース	5,309,636	11.6
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	3,101,165	6.7
	製氷機	2,707,460	5.9
	その他	3,209,278	7.0
	小計	24,816,591	54.0
商品	店舗設備機器	6,126,902	13.3
	厨房設備機器	4,864,013	10.6
	店舗設備工事	327,576	0.7
	小計	11,318,492	24.6
点検・修理		9,675,062	21.1
その他		159,097	0.3
合計		45,969,244	100.0

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）
該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）
該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）
該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）
該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）
該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	1,219円43銭	1,302円13銭
1株当たり当期純利益	87円90銭	112円17銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益（千円）	4,446,148	5,537,038
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	4,446,148	5,537,038
普通株式の期中平均株式数（株）	50,582,232	49,364,345

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

- ・ 新任取締役候補
社外取締役 古谷 英司
- ・ 退任予定取締役
社外取締役 小野 芳明
- ・ 新任監査役候補
(非常勤) 社外監査役 加茂 昌輝
- ・ 退任予定監査役
(非常勤) 社外監査役 楠 裕美

③就任及び退任予定日

2024年3月28日

(2) その他

品目別売上高

品目		当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	
		金額 (千円)	前年同期比 (%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	10,489,050	112.5
	店舗用縦型ショーケース	5,309,636	103.9
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	3,101,165	120.7
	製氷機	2,707,460	123.9
	その他	3,209,278	91.5
	小計	24,816,591	109.3
商品	店舗設備機器	6,126,902	89.5
	厨房設備機器	4,864,013	108.1
	店舗設備工事	327,576	91.3
	小計	11,318,492	96.7
点検・修理		9,675,062	103.4
その他		159,097	86.8
合計		45,969,244	104.6